



株式会社ジェネティックラボ GeneticLab Co., Ltd.



〒060-0009
札幌市中央区北9条西15丁目28番地196 札幌ITフロントビル3F
TEL.011-644-7301 FAX.011-644-7611
<http://www.gene-lab.com/>

設立年月日 2000年9月1日

資本金 1億747万円

従業員数 60名(役員含む)

事業内容 遺伝子発現解析事業・先端医療開発事業・病理学的診断事業など

アクセスマップ



北海道から、最新のバイオマーカー解析技術と
病理専門医による組織病理学的解析を。

株式会社ジェネティックラボ GeneticLab Co., Ltd.

Corporate Profile

<http://www.gene-lab.com/>



基礎・臨床研究から治験まで サポートいたします。

○ 企業理念

Corporate principles

株式会社ジェネティックラボは、コア技術である病理診断技術と最先端の分子生物学関連技術を駆使し、バイオマーカーの探索・評価、診断手法、診断薬開発を推進します。

○ 事業概要

Outline of business

ジェネティックラボは、2000年9月、第1号の国立大学発産学連携ベンチャー企業として設立以来、最新鋭の機器を駆使し、遺伝子・タンパク質の測定を行ってまいりました。これまで多くの大学、大学病院、公的研究機関を中心にサービスをご提供しております。さらに、2003年5月には病理診断事業を開始いたしました。医療機関からお預かりした患者様の検体を確かな専門技術と豊かな経験によって診断、迅速に結果をご報告しております。

また、当社の2つの事業を融合させたサービスを新たな事業として、組織病理学的手法と最先端の解析技術による「バイオマーカーの探索評価サービス」を立ち上げております。このサービスは、当社が独自に培ってきた技術に加え、基礎研究から臨床までの多数の専門医や医療の研究者との10年来の共同研究の成果をもとに開発されたサービスです。当社では、この新しいサービスを3本目の事業の柱とし、今後、発展が期待されている個の医療など、多様化する治療および診断の開発に役立てていくことを目指してまいります。

○ 組織病理学的手法と遺伝子解析技術の高次元融合によるイノベーション

Innovation by integrating Histopathological and Genome Technologies



バイオマーカー測定評価のワンストップサービスの提供

- | | |
|------------------------|---|
| 創業のためのバイオマーカー探索サービス | バイオマーカー活用のためには、創業の段階から、マーカーの探索・同定を行い、薬効等の評価指標としてモニターしていくことが必要です。当社では、遺伝子・タンパク質を対象とし、網羅解析から詳細解析まで、さまざまな技術を統合してバイオマーカー探索をサポートします。 |
| 臨床開発に伴うバイオマーカー測定評価サービス | 医薬品開発におけるバイオマーカー活用のためには、測定についての品質が問われます。当社では、病理学的解析だけでなく、分子生物学的解析手法においても、品質マネジメントシステムのもと、高い品質の測定サービスを提供しており、研究から開発まで幅広くサポートさせていただきます。 |
| バイオマーカー活用のための診断技術開発 | 薬効、副作用などの個人差を考慮した医療を提供するためには、バイオマーカーの測定サービスを医療の現場で利用できる形で提供することが必要です。当社では、感染症の診断技術開発等の経験をもとに、個別化医療のためのコンパニオン診断技術に不可欠なコンテンツ開発、測定技術開発を継続しております。 |

組織病理学的手法と遺伝子解析技術の高度な融合により提供可能となる
当社独自のサービスの技術レベルは、他社の追随を許しません。

○ 事業紹介

Business introduction



病理診断を通して地域医療に貢献

病理細胞診、特殊病理、HPV遺伝子解析

当社では、診断経験が豊富な病理医を4名と20名以上の臨床検査技師・細胞検査士を擁しており、医療インフラの一部として地域医療を支えています。北海道内の医療機関や検査センターとも連携を図り、年間16万以上の検体に対応しています。2009年12月に北海道に本社を置く企業では初めてCAP(College of American Pathologists:米国病理学会)の認定を取得しております。また、ルーチンの病理細胞診に加え、お客様からの様々なご要望にも個別に応じております。免疫染色はもとより蛍光 in situ hybridization (FISH)などの検出系の構築、その定量的評価、組織アレイの構築など多くのサービスを提供いたします。独自の技術によるサービスとしては、高感度かつ低コストの検査手法によるヒトパピローマウイルス(HPV)のタイピング技術の自社開発に成功しております。これまでに2万検体余の解析を実施し、医療機関の子宮頸部病変・HPV臨床研究をサポートしています。

- 病理組織診
- 細胞診
- HPV 遺伝子解析
- HER2 免疫染色
- ki-67/MIB-1



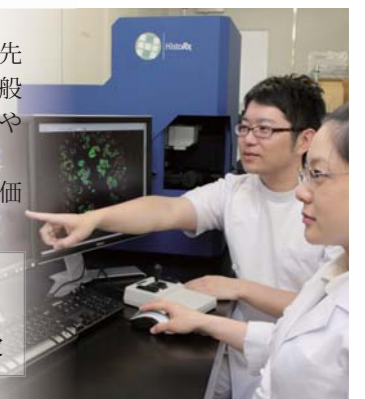
劇的に進化する先端領域における研究開発を積極的に支援

受託解析サービス

遺伝子やタンパク質、細胞を測定評価する先端的な解析機器を国内に先駆けて導入し、先端技術と組織病理学的手法を融合した解析ソリューションを提案しています。特に、一般的な受託解析企業にとっては困難な、品質の低下したホルマリン固定後の臨床サンプル中や微小な組織切片に含まれる核酸を超高感度に測定評価できる技術を提供しています。

また、網羅的ゲノミクス解析から絞り込まれた遺伝子のハイスループット定量的測定評価まで、ご研究のニーズに幅広く対応いたします。

- Affymetrix® GeneChip® 解析
- リアルタイム PCR 解析
- レーザーマイクロダイセクション (LCM) による微小領域の回収
- 核酸抽出
- RNA 増幅
- タンパク質定量 (Luminex)
- AQUA 解析
- 血中循環腫瘍細胞 (CTC) 測定



次代を担う個別化医療を推進

創薬支援サービス、バイオマーカー測定評価サービス

医薬品、食品、化粧品メーカーなどのヘルスケア関連企業のご要望にお応えします。動物試験における分子病理解析や網羅的解析、ヒトの臨床試験におけるバイオマーカーの測定評価など、研究開発の上流から下流までサポートします。さらに、これからの医薬品開発で求められる臨床バイオマーカーの探索やバリデーション、試験実施のための測定プロトコルを確立するために、各種手法をご提供してまいります。

- 探索研究
- 薬効薬理試験
- 機能性食品、素材の評価
- 臨床研究
- 臨床試験

